

News Release

報道関係各位

2023年3月27日

株式会社バイキューブ

バイキューブ、V-CUBE セミナーに自然言語処理AIのGPTを活用した「V-CUBE セミナー GPT」を提供開始 ～ライブ配信の途中参加支援、自動議事録、要約まとめ機能を初期提供予定～

株式会社バイキューブ（本社：東京都港区、代表取締役社長 国内CEO：高田雅也、以下 バイキューブ）は、法人向けライブ配信サービス「V-CUBE セミナー」に自然言語処理AIのGPTを活用した「V-CUBE セミナー GPT」を2023年5月より提供します。OpenAIが提供するWhisper APIとChatGPT APIなどを組み合わせ、セミナー講演内容の文字起こし機能による自動議事録化と、議事録から指定された文字数に自動要約する機能が実装されます。

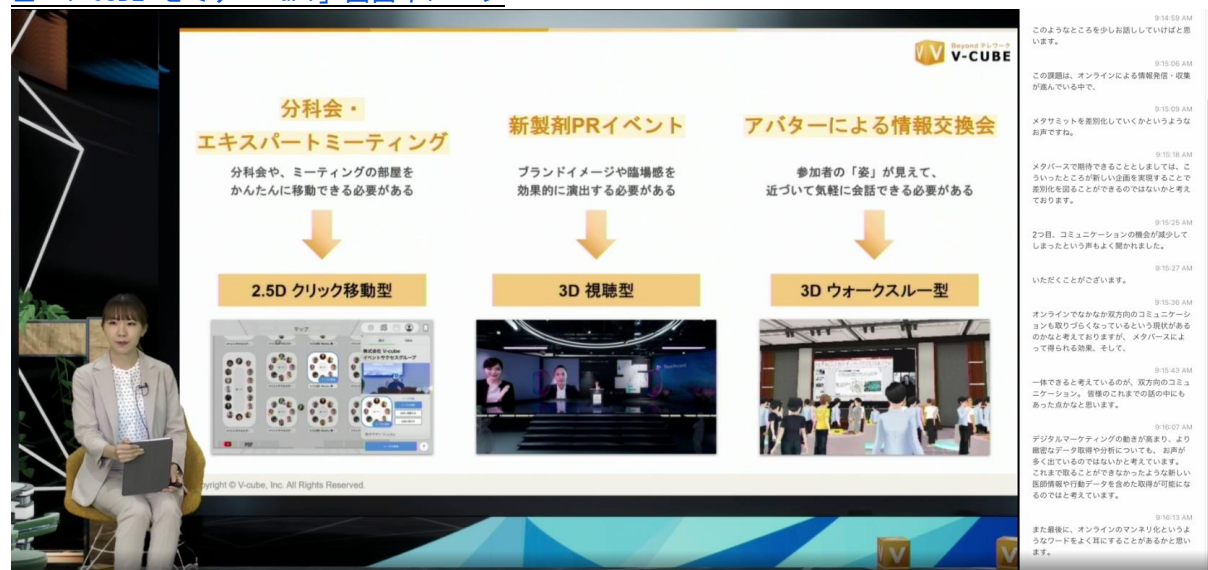
■提供開始の背景

これまで、イベントやセミナーなどに途中参加した人が、講演者がそれまで話した内容を把握することができず、理解が深まらない、講演後にセミナー内容を議事録化し、要約、まとめるのは運営者にとって多くの時間と手間がかかるという課題がありました。当社ではこれら課題を解決するため、「V-CUBE セミナー GPT」をリリースいたします。

■提供するサービス

法人向けライブ配信サービス「V-CUBE セミナー」にOpenAIが提供するWhisper APIやChatGPT API、イベント事前情報などを組み合わせ、自動かつリアルタイムで、セミナー講演内容の文字起こしによる「自動議事録」と「自動要約」作成機能を提供します。

■「V-CUBE セミナー GPT」画面イメージ



The screenshot displays the V-CUBE Seminar GPT interface with three main use cases:

- 分科会・エキスパートミーティング** (Sub-seminar/Expert Meeting): 分科会や、ミーティングの部屋をかんたんに移動できる必要がある (Need to be able to move sub-seminar or meeting rooms easily).
- 新製剤PRイベント** (New Drug PR Event): ブランドイメージや臨場感を効果的に演出する必要がある (Need to effectively convey brand image and atmosphere).
- アバターによる情報交換会** (Information Exchange by Avatar): 参加者の「姿」が見えて、近づいて気軽に会話できる必要がある (Need to see participants' posture and be able to chat easily by approaching).

Below these are three types of experiences:

- 2.5D クリック移動型** (2.5D Click Move Type): Shows a mobile app interface with various room icons.
- 3D 視聴型** (3D Visual Type): Shows a 3D virtual stage with speakers.
- 3D ウォークスルー型** (3D Walkthrough Type): Shows a 3D virtual exhibition space.

On the right side, there is a vertical timeline of chat messages from 9:14:59 AM to 9:18:13 AM, discussing the benefits of the GPT feature for live streaming seminars.

本機能をお使いいただくことで

- ・ イベントやセミナーなどに途中参加した人が、講演者がそれまで話した内容を把握することができず、理解が深まらないのを防ぐことができる
 - ・ セミナー中に聞き逃した、分かりにくかった内容を配信中に振り返ることができる
 - ・ 議事録を作成する工数を減らし、文字による振り返りを提供することで、セミナー講演の理解を深める
 - ・ オンデマンド配信で自動生成された議事録をみながら、詳細を聞きたい部分にすぐアクセスすることで、時間の効率化ができる
- など、ユーザーの利便性向上が期待されます。

また、OpenAIとデータ利用規約に関するデータプロセス契約を締結し、OpenAIのAPIを利用した際にお客様のデータが学習などに利用されないよう、お客様のデータの機密性を守るサービスを提供予定です。

■ 今後について

他にもOpenAIの提供する技術を当社が提供するさまざまなソリューションに対応させることで、顧客のイベントやセミナーで抱える課題解決に取り組んでまいります。

【ブイキューブのイベントDX事業とは <https://jp.vcube.com/eventdx>】

主に日本と米国において様々な用途や利用シーン（採用説明会、製薬講演会、マーケティング、販促、社内イベント、学会、IR説明会、バーチャル株主総会など）のイベントをオンライン・ハイブリッドイベントで実現し、セミナー/イベントのオンライン配信実績でシェアNo. 1※1を獲得しています。単なるライブ配信だけではなく、3DCGやメタバースなどを活用したよりリッチな表現が可能なソリューションも提供をしており、ニーズに合わせた多様な開催方法をご提案しています。最近では、参加者体験の向上により、参加者のエンゲージメント向上やハイブリッドイベントの開催などで成果がみられています。また、システム面だけでなく、事前準備から当日の配信まで専門スタッフによる技術面と運用面でのサポートによる高品質な配信や、背景合成技術なども活用した訴求力の高いオンラインセミナーやイベントのライブ配信が実施可能な専用スタジオも提供しています。

※1 日本マーケティングリサーチ機構調べ：<https://kyodonewsprwire.jp/release/202210077844>

調査概要：10月期_指定領域における市場調査

※配信システム+配信（運用）サポートをセットで「法人企業」に対して提供/実施した配信

【ブイキューブとは <https://jp.vcube.com/>】

ブイキューブは「Evenな社会の実現」というミッションを掲げ、「いつでも」「どこでも」コミュニケーションが取れる環境を整備することで、時間や距離の制約によって起こる様々な機会の不平等の解消に取り組んでいます。ビジュアルコミュニケーションによって、人と人が会うコミュニケーションの時間と距離を縮め、少子高齢化社会、長時間労働、教育や医療格差などの社会課題を解決し、すべての人が機会を平等に得られる社会の実現を目指します。

■ 報道関係のお問い合わせ先：ブイキューブ 広報事務局（プラップジャパン 内）

E-mail：vcube_release@prap.co.jp